

# 新型コロナウイルス(COVID-19)感染症について

2019年12月に中国武漢に端を発した新型コロナウイルス感染症は急激な勢いで感染者が増加しています。

国内では指定感染症に指定され、WHOは緊急事態宣言を出して対策が取られています。



## コロナウイルス

6種類

コロナウイルスは従来の4種類

- 重症急性呼吸器症候群コロナウイルス(SARS-COV)
- 中東呼吸器症候群ウイルス(MERS-COV)

新型コロナウイルスはこれらと異なるウイルスです。飛沫および接触でヒト-ヒト感染を起こすと考えられています。感染者のウイルス量は、インフルエンザの1/100から1/1000と言われています。



## 臨床的特徴

呼吸器系の感染症が主体です。ウイルスの主な感染部位によって、上気道炎、気管支炎、肺炎を発症すると考えられています。無症状で経過してウイルスを排泄する例も存在するでしょう。症状は、発熱、咳、筋肉痛、倦怠感、呼吸困難などが比較的多く見られます。現時点では80%は軽症で済んでいます。

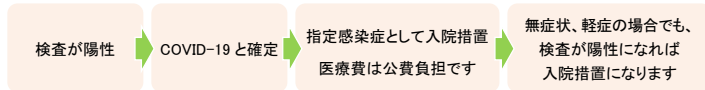
## 臨床的診断

症状のみでは臨床的に診断を確定することができないため、症状、診療所見、各種検査所見を踏まえて診断をします。



### PCR検査

患者さんから採取した検体(鼻やノドを綿棒で拭った液)の中に新型コロナウイルスの遺伝子があることを、遺伝子を増幅させることで確認します。



## 治療・予防

新型コロナウイルス(COVID-19)感染症に対して、現在有効性が証明された治療法はありません。

現時点における治療の基本は対症療法です。

発熱があれば解熱剤、咳があれば鎮咳剤、低酸素状態なら酸素投与などです。

新型コロナウイルス(COVID-19)のワクチンは存在しません。

## では何ができるか？

「自分の免疫を高めること」です。早寝早起き、バランスのとれた食事、十分な睡眠です。当たり前のことですが大切です。

冷えないように温かいものを摂ることです。

漢方薬を飲むなら、補中益気湯を1日2回あるいは3回で内服します。

感染症のピークを超えるまで、1-2ヶ月は内服を続けます。

もし感染して発熱したら、葛根湯と小柴胡湯加桔梗石膏を併せて飲みます。

2時間おきに1-2日は飲みます。

いきなり下気道にウイルスが入り、気管支炎、肺炎を起こした場合は、麦門冬湯、

麻杏甘石湯(五虎湯)、竹茹温胆湯、滋陰降火湯、柴陷湯などを駆使します。

COVID-19の症状が通常のインフルエンザと区別がつかないときがあります。

そういう場合は麻黄湯+越婢加朮湯、

あるいは桂枝湯+麻杏甘石湯を2時間おきに

1-2日飲みます。

やるだけのことは、やっておくのが賢明です。



## お知らせ

### 岐阜市の漢方外来

3月7日(土)、21日(土)

14:00-17:30 場所: 中島小児科(岐阜市鍵屋東町2-1) ※すべて「院外処方」となります。

### 休診日のお知らせ

3月25日(水)

3月26日(木)PM 漢方外来

都合により休診します。御迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。